



©さくらプロダクション/日本アニメーション

アニメ化30周年記念企画 ちびまる子ちゃん展

2023年6月1日(木)～7月17日(月・祝)
9:30～17:00 (入館は16:30まで)
休館日：月曜日 ※ただし7月17日(月・祝)開館

観覧料：一般：1,200円(1,000円) 大学生：1,000円(800円) ()内は前売および20名以上の団体
※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳等をご持参の方とその介護の方は無料
※本展をご鑑賞の際は、常設展も無料でご覧いただけます



主催／周南市美術博物館、朝日新聞社、yab山口朝日放送
後援／山口県、山口県教育委員会、周南市・下松市・光市・田布施町および各教育委員会
特別協力／さくらプロダクション、日本アニメーション 企画制作／東映

周南市美術博物館
Shunan City Museum of Art and History
山口県周南市花畠町10-16 TEL (0834) 22-8880



<http://s-bunka.jp/bihaku/>
@Shunan_bihaku
f/Shunan.bihaku

ここから、ここつながる。
 周南市
20TH ANNIVERSARY

アニメ化30周年記念企画 ちびまる子ちゃん展

1986年、少女マンガ雑誌「りばん」(集英社)で連載が開始した「ちびまる子ちゃん」は、1990年にアニメ放送が始まり、2020年に放送開始30周年を迎えました。

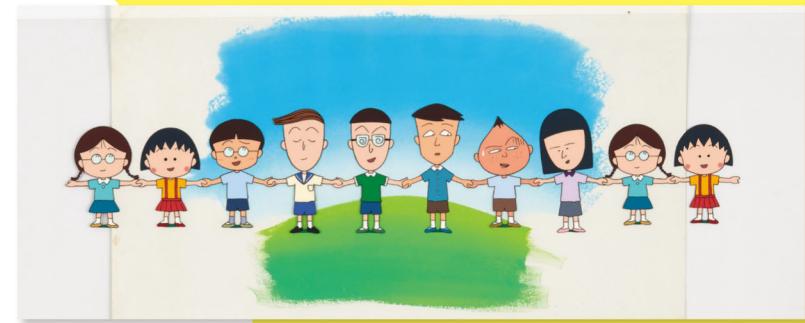
明るくてユーモアあふれるまるちゃんと仲間たちが繰り広げる日常を描き、放送時間帯にはお茶の間が笑いで包まれる、みんなに愛されつづけている国民的アニメです。

本展では、セル画、スケッチ画、絵コンテ、映像など約350点を展示し、アニメ制作の舞台裏を紹介します。また、2018年に急逝された原作者さくらももこ先生の直筆脚本やキャラクター設定資料、プライベート作品なども展示し、アニメへの想いや日々の暮らしに迫ります。

まるちゃんと仲間たち、そしてさくら先生への愛があふれる会場で、「ちびまる子ちゃん」の世界をぜひお楽しみください。



額入り絵



アイキャッチ セル画・背景 1996年



「まる子 潮干狩りに行く」の巻(前編) セル画 1996年



「永沢君の家、火事になる」の巻 セル画・背景 1992年



「牛乳ヒゲ戦争」の巻 セル画・背景 1999年



「まる子 お下がりをいやがる」の巻 セル画・背景・色指定 2000年



キャラクター設定(さくら家、クラスメイト) 2008年



友蔵 心の俳句 2003年

アニメ放送1000回記念イラスト 2012年

次回展覧会のご案内

写真展 岩合光昭の世界ネコ歩き2

7月28日(金)～9月18日(月・祝)

展覧会オリジナルグッズが大集合

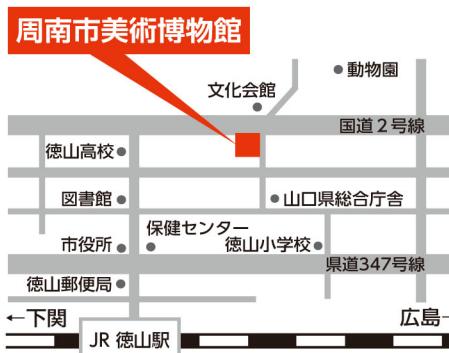
ルートートバッグ(全7種)
各3,080円

キーリング
1,100円

ピンズ(全7種)
各550円

日本手ぬぐい
880円

※表示価格はすべて税込です。※商品のデザインと価格は変更になる場合がございます。※売切れの際にはご了承願います。



交通案内

- 徒歩 JR徳山駅から約20分
- 車 山陽自動車道徳山東ICから国道2号線を下関方面へ
- バス 徳山駅みゆき口 バスター・ミナル6番乗り場「バイパス経由」→「動物園文化会館入口」下車→徒歩3分
※詳しくは 防長交通(周南営業所)へ
TEL (0833) 43-2200
- 駐車場 159台(催し物により他施設と共用となることがあります。ご了承ください)

美術博物館の
行き帰りに

ちょい乗り
100円
バス こども無料

おとな(中学生以上)1乗車100円(小学生以下無料)

4分 德山駅 → 美術博物館 16分

土・日・祝のみ 9~17時台まで20分おきに運行

●徳山駅前発 毎時 [00・20・40]

(徳山駅からのご乗車は、駅北口の西側ローソン前の「8番のりば」をご利用ください)

●美術博物館前発 每時 [16・36・56]

(パークアンドライド駐車場前)

周南市美術博物館
Shunan City Museum of Art and History
山口県周南市花畠町10-16 TEL (0834) 22-8880



<http://s-bunka.jp/bihaku/>

@Shunan_bihaku

@Shunan.bihaku